

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号：25-8

補助事業名：平成25年度 プラント設計データの電子化に関する標準化推進補助事業

補助事業者名：一般財団法人エンジニアリング協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

- ・競合他国の進めている標準化検討の場への積極的な参画機会を提供する。
- ・国内外の有識者を交えた有益な議論の場を提供する。
- ・国際標準ガイドラインを作成し、公開する。

(2) 実施内容 (<http://www.ena.or.jp>)

海外プロジェクトに参画する企業からの専門家を中心に現状分析を行う。その分析を通じて、求められる引き渡し業務の範囲、対応の指針等からなるガイドブックの骨子について検討を行い、この検討結果に対し、機械工業界内外の有識者のレビューを受け、その内容のブラッシュアップをはかってきた。さらに国際会議への積極的な参画を含む国際的な連携を通じて、図書はもとより、電子データに関するIT成熟度の検討が重要であることが認識されていることから、「IT成熟度モデル解説書」を作成し、Webからのダウンロード、紹介セミナーの実施等により、業界への啓蒙・普及活動を実施する。この活動を通じ、我が国機械工業界の国際競争力の強化に寄与する。

2 予想される事業実施効果

国際会議への積極的な参画を含む国際的な連携を通じて、図書はもとより、電子データに関する総合的な引渡しに係る我が国に有益な「国際標準ガイドライン」を策定・標準化をおこなってきた。また 機械工業界としての顧客への電子データの引渡し要求に対し、柔軟な対応能力を評価、発展させることができるようにするため「IT成熟度モデル解説書」を作成し、それを機械工業界や客先へ啓蒙・普及させる活動を進める。これらの活動により、我が国のエンジニアリング能力の高度化を図り、機械工業界の国際競争における更なる優位性の確保が期待できる。

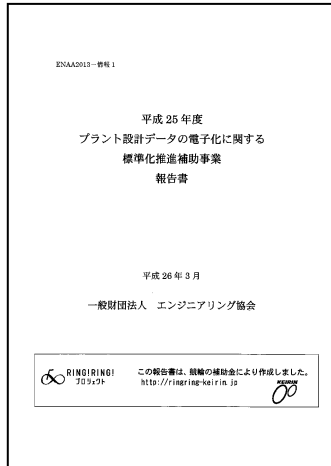
3 補助事業に係る成果物 (<http://www.ena.or.jp>)

(1) 補助事業により作成したもの

- ① 平成25年度プラント設計データの電子化に関する標準化推進補助事業 報告書

② IT成熟度モデル解説書

平成25年度プラント設計データの電子化に関する標準化補助事業 報告書の表紙と目次



目次

序

委員名簿

第1部 背景事情 1

第2部 解説書 2

2.1 背景事情 2

2.1.1 国際会議での議論 2

2.1.1.1 国際会議「I460C-4 世界の高度化」 2

2.1.1.2 国際会議「I460C-4 世界の高度化」 2

2.2 背景事情 3

2.2.1 経緯 3

2.2.2 経緯 3

2.2.3 経緯 3

2.2.4 経緯 3

2.2.5 その他 3

2.3 標準化の意義 3

2.3.1 国際標準 3

2.3.2 国際標準化と標準化プロジェクト 3

第3部 IT成熟度 14

3.1 IT成熟度の考え方 調査対象 14

3.2 CSMDP 14

3.3 CSMDP 14

3.4 CSMDP 14

3.5 CSMDP 14

3.6 プラントエンジニアリング分野におけるIT成熟度 14

3.7 プラントエンジニアリング分野におけるIT成熟度 14

第4部 資料 18

4.1 プラント設計データチェックリストの作成 18

第5部 今後の課題 17

5.1 資料 17

第6部 文と名 18

第2部 解説書

2.1 背景事情 (標準化の意義) 41

2.1.1 国際会議 41

2.1.2 国際会議 41

2.1.3 国際会議 41

2.1.4 国際会議 41

2.1.5 国際会議 41

2.2 背景事情 41

2.2.1 経緯 41

2.2.2 経緯 41

2.2.3 経緯 41

2.2.4 経緯 41

2.2.5 その他 41

2.3 標準化の意義 41

2.3.1 国際標準 41

2.3.2 国際標準化と標準化プロジェクト 41

第3部 経緯 56

3.1 IT成熟度の考え方 調査対象 56

3.2 CSMDP 56

3.3 CSMDP 56

3.4 CSMDP 56

3.5 CSMDP 56

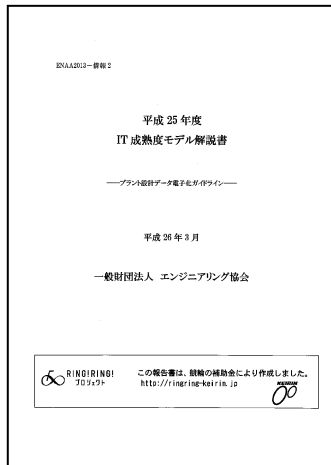
3.6 プラントエンジニアリング分野におけるIT成熟度 56

3.7 プラントエンジニアリング分野におけるIT成熟度 56

第4部 資料 55

4.1 プラント設計データチェックリストの作成 55

IT成熟度モデル解説書の表紙と目次



目次

委員名簿

第1部 Executive Summary 1

第2部 経緯 14

2.1 プラント設計データの電子化にあたって考慮すべき点 14

2.2 IT成熟度 14

2.3 IT成熟度の考え方 調査対象 14

2.4 CSMDP 14

2.5 CSMDP 14

2.6 プラントエンジニアリング分野におけるIT成熟度 14

2.7 プラント設計データ電子化の経緯 14

第3部 資料 18

3.1 国際会議の意義 18

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 分科会活動状況

準備会、臨時開催などを含め11回の分科会を開催した。(以下写真抜粋)



5 事業内容についての問い合わせ先

団体名：一般財団法人エンジニアリング協会
(イッパンザイダンホウジンエンジニアリングキョウカイ)

住所：〒105-0001
東京都港区虎ノ門 3-18-19

代表者：役職名 理事長 高橋 誠 (タカハシ マコト)

担当部署：総務部

担当者名：部長代理 宮島 信一 (ミヤジマ シンイチ)

電話番号：03-5405-7201

F A X : 03-5405-8201

E-mail : miyajima@enaa.or.jp

URL : <http://www.enaa.or.jp>